



7月 ほけんだより

令和2年7月
さざなみっこ保育園
看護師 謝敷亜李沙

沖縄も梅雨明けしましたね。梅雨が明けると、日ざしが強くなり、暑い夏がやってきます。外で遊ぶ際は、熱中症予防のために帽子をかぶり、こまめに水分補給をしましょう。また、外出時のマスク着用による熱中症にも注意していきましょうね。また、からだをたくさん動かし、暑さに負けない体力づくりを心がけましょう。

7月9日 13:30より
園児健診を予定しています。

7月3日までに、おたより帳の2ページ目の園児健診表の記入をよろしくお願ひします。予防接種や既往歴の記入漏れがないか、母子手帳を確認してくださいね。

くじら・じんべえ・いるか組は、予防接種表を記入してもらいましたので大丈夫です。追記等があれば、担任保育士へお声かけくださいね。

気をつけよう！ 夏にはやる病気

夏に気をつけたい感染症。
代表的な病気の主な症状です。

プール熱

(咽頭結膜熱)

高熱とどのの痛みのほか、目の痛み・かゆみ・充血など、結膜炎のような症状がでる。



手足口病

手のひらや足の裏、口の中に小さな発しんや水ぼうがができ、熱が出ることも。

7月からの 水あそびについて

- * 水着、タオル、下着に名前を書いてください。(記入のない場合はこちらで記入します)
- * 耳、鼻、喉、目、皮膚の病気は治療を済ませておきましょう。
- * 爪を切りましょう。長いと、けがの原因となります。

毎回、水あそびカードを忘れずに記入
お願いします。記入や印鑑がなければ
水あそびに参加することができません。

※水あそびカードで可能と記入されていても、下記の症状があれば、水遊びを許可できない場合があります

こんな時は水あそびに参加できません。

- ・微熱がある。または、前日に熱があった。
- ・前日や当日にお薬を服用している。
- ・鼻水、咳が出ている。
- ・喉やその周りが赤い、喉に痛みがある。
- ・目が赤く充血している。
- ・目やにが出ている。
- ・耳だれが出ている、耳の痛みを訴える。

7月からは、戸外活動が多くなります。子どもたちは、まだまだ歩行が不安定です。安全にお散歩や戸外あそびに参加するためにも、スリッパやクロックス、サンダル、雨ぐつではなく、足に合ったくつを履いて登園するよう、お願いします。

子どもたちの安全に、ご理解、ご協力よろしくお願ひします。

※くつで登園していない場合は、安全のため、戸外活動に参加できない場合があります

